

げんか七太まつり
気仙町

高田町
うぐいせ七太まつり



下矢作灯籠七太まつり



3大 我がまち 自慢の 七夕まつり

8月7日(金)、「高田町うぐいせ七太まつり」と「気仙町げんか七太まつり」が開催されました。

「高田町うぐいせ七太まつり」は、荒町、駅前、大石、大町、川原、中央、長砂、鳴石、和野の9つの祭組に加え、7年ぶりの運行となる松原祭組が参加し、計10台の山車がまちなかを練り歩き、一層の賑わいをもたらしました。

また、「気仙町げんか七太まつり」は、今泉地区で行われました。2台の山車が豪快にぶつかり合う「げんか」が昼と夜に行われ、両祭組の威勢の良い掛け声や太鼓の音、観客の歓声で会場は熱気に包まれました。

11日(火・祝)には、矢作町の下矢作地区で「下矢作灯籠七太」が開催されました。当初は、昼と夜の2回にわたり山車を運行する予定でしたが、昼の部は台風の影響により運行を見合わせました。夕方には、暴風警報が解除されたことから、夜は予定通り山車を運行。山車の引き手たちの「よいよい」の元気な掛け声、太鼓や笛によるお囃子の音色、山車に灯ったろうそくの柔らかな光が、まちを温かく彩りました。